

安芸高田市民モニター 集約結果

【第1回：安芸高田市議会の評価について】 調査結果報告書

集計に当たっての注意

- 調査結果の数値は、原則として回答率（％）で表わし、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表記しています。これに伴い、「単数回答」の合計値が100.0%前後を増減する場合があります。
- 本文やグラフ、数表上の選択肢標記は、場合によっては語句を簡略化します。
- 文中の<n>「有効回答者数」、<SA>「単数回答」、<MA>複数回答を表しています。

調査実施期間

令和4年6月27日（月）～7月6日（水）

モニター回答者数【n】

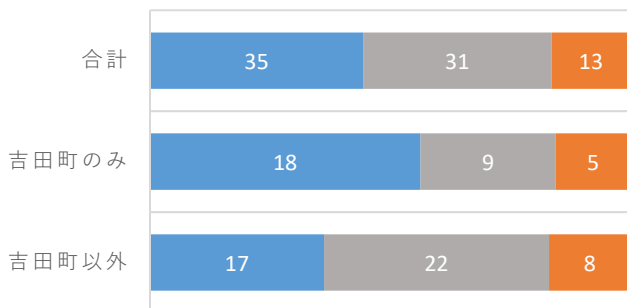
性別	全体数	回答者数	割合
男性	46	37	80.4%
女性	52	34	64.4%
不明	0	8	-
合計	98	79	80.6%

【問1】それぞれの議員は市民の声を幅広く聴いていると思いますか？【SA】※敬称略

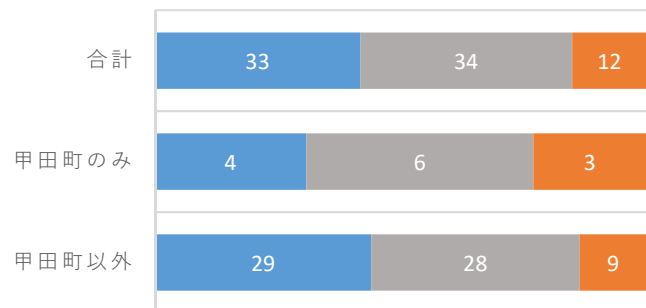
- ・「はい」が「いいえ」を上回った議員は5名
- ・議員は居住地の市民の声を聴いている割合が高い（16名中12名）

■ はい ■ わからない ■ いいえ

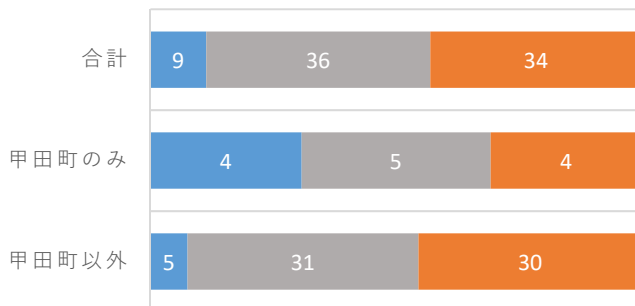
南澤 克彦



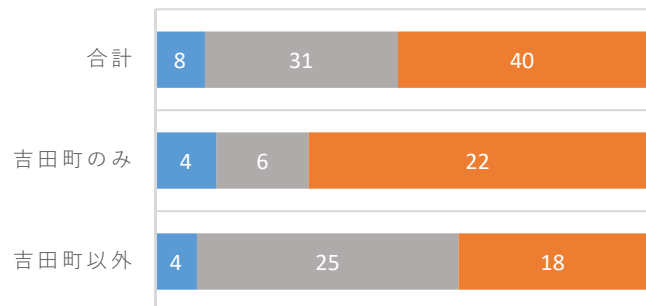
田邊 介三



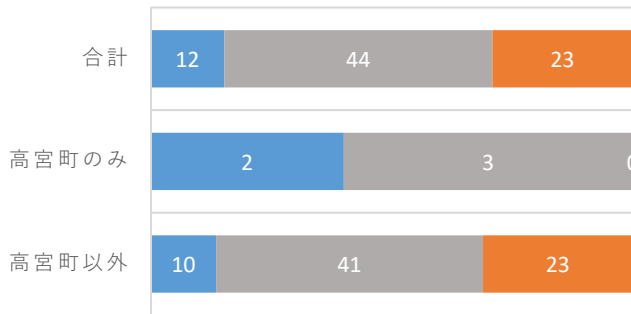
山本 数博



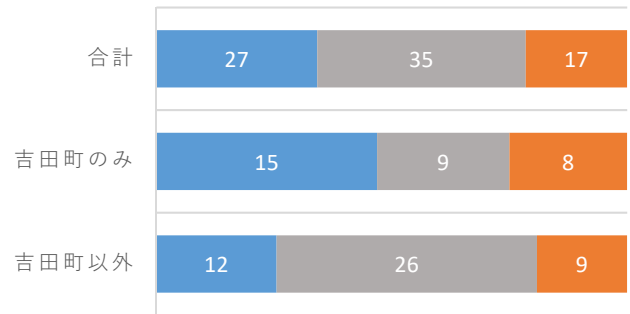
武岡 隆文



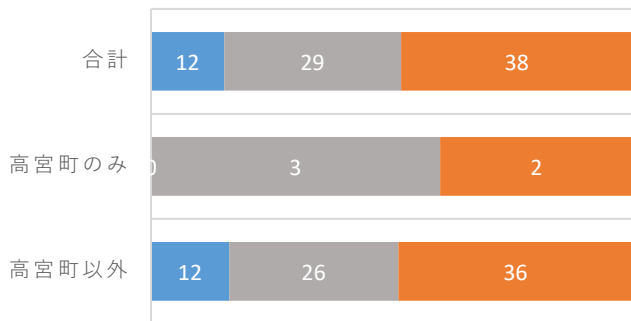
新田 和明



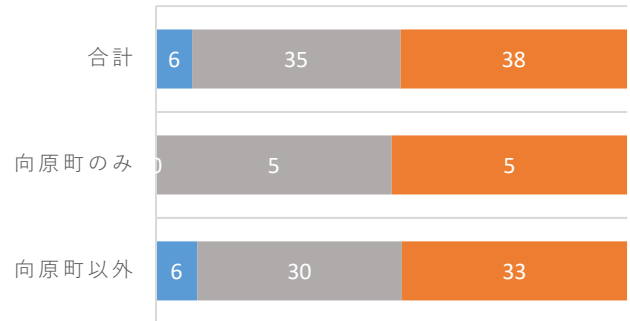
芦田 宏治



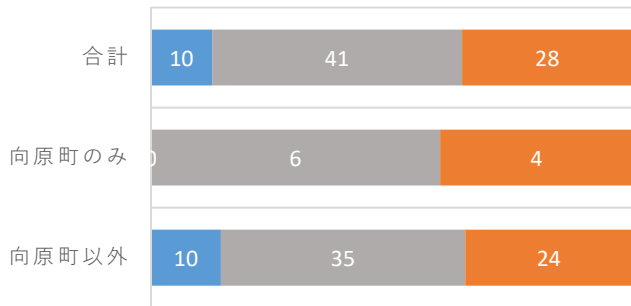
山根 温子



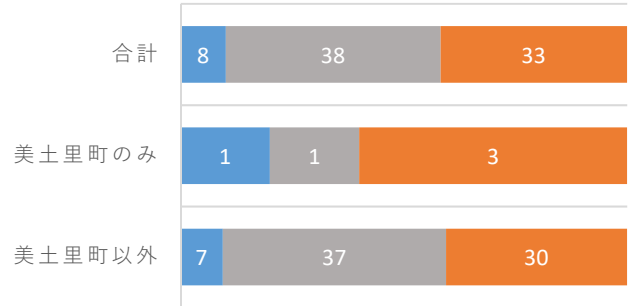
先川 和幸



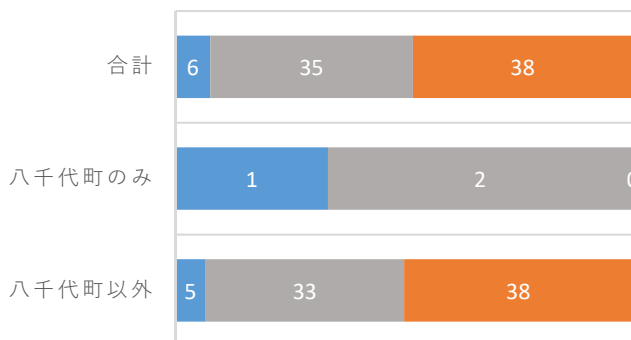
児玉 史則



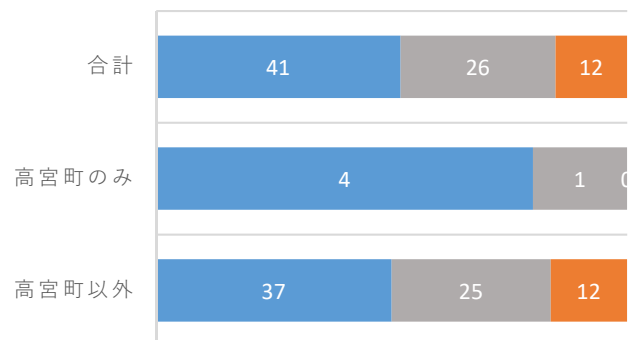
大下 正幸



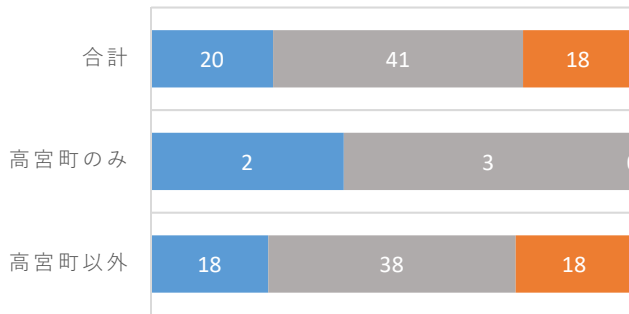
山本 優



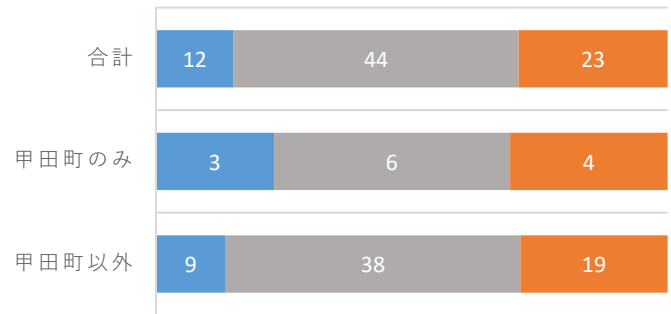
熊高 昌三



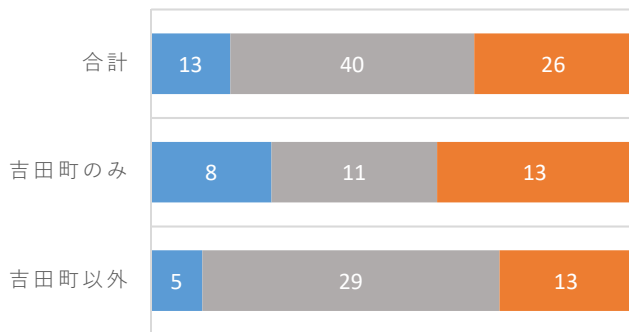
秋田 雅朝



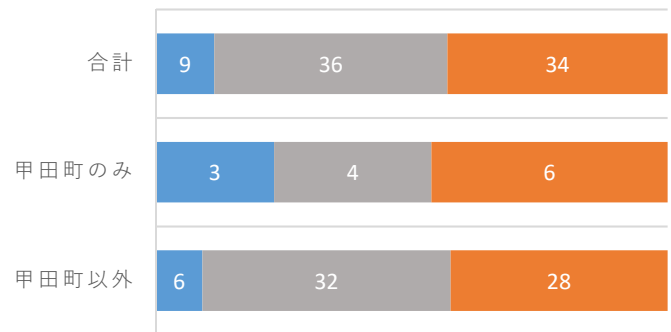
金行 哲昭



石飛 慶久



央戸 邦夫

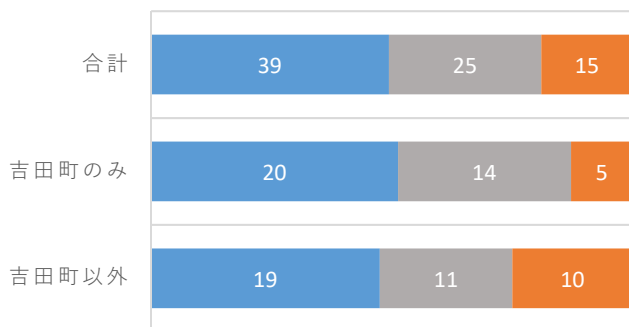


【問2】それぞれの議員は市民に情報を提供・共有していると思いますか？【SA】※敬称略

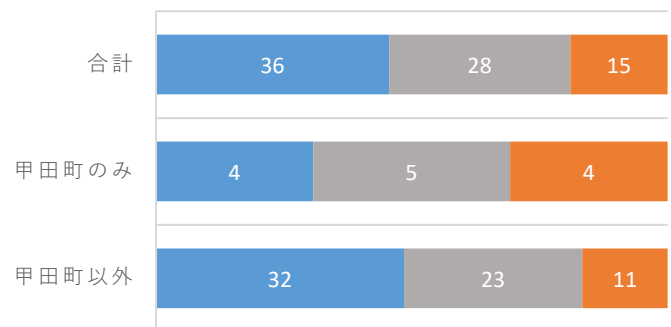
- ・「はい」が「いいえ」を上回った議員は4名
- ・議員は居住地の市民に対し情報を提供・共有している割合が高い（16名中12名）

■ はい ■ わからない ■ いいえ

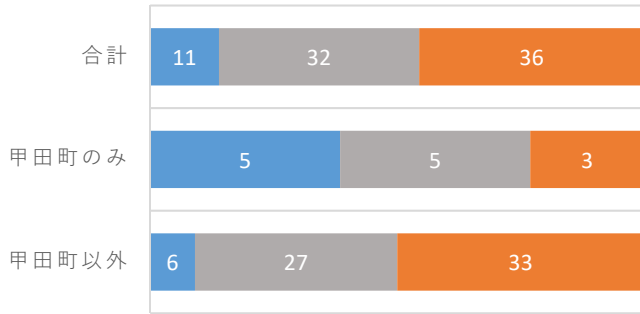
南澤 克彦



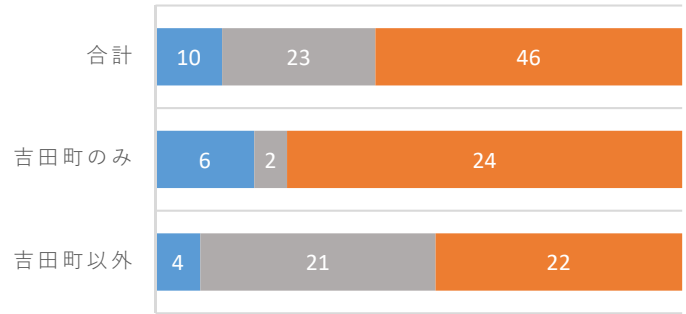
田邊 介三



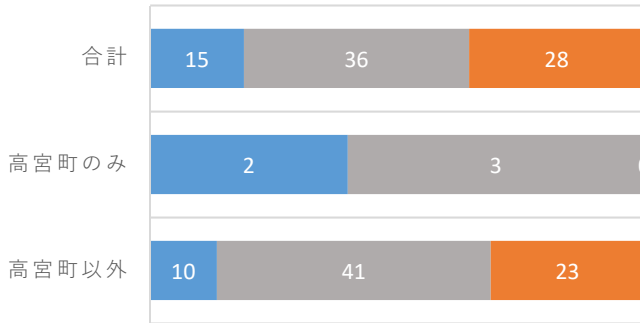
山本 数博



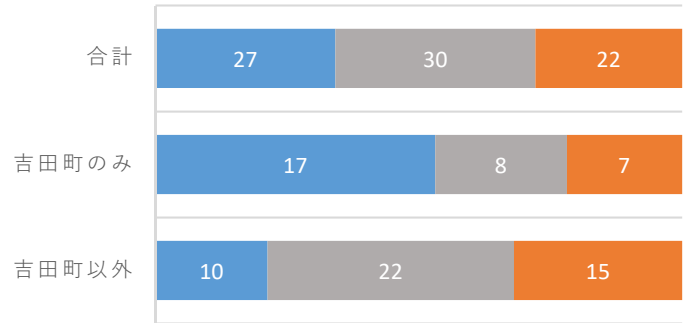
武岡 隆文



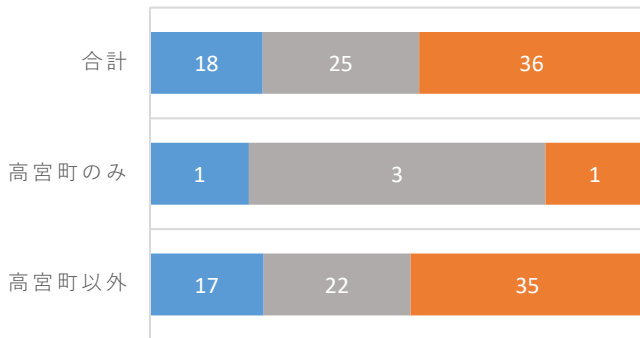
新田 和明



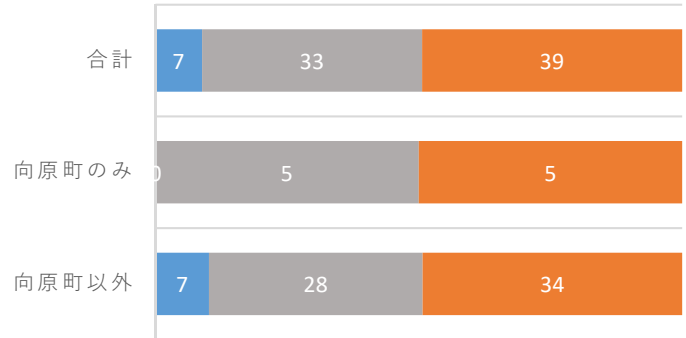
芦田 宏治



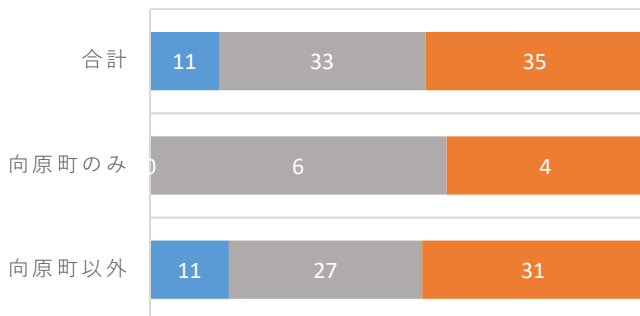
山根 温子



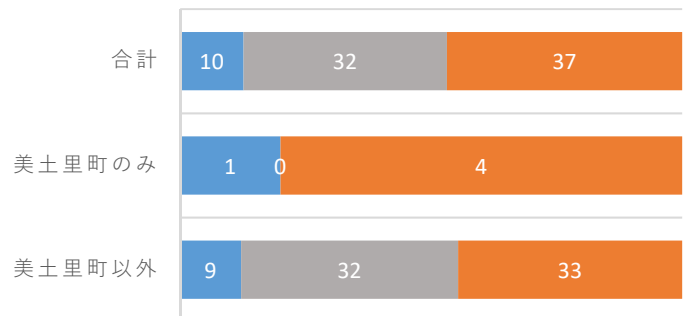
先川 和幸



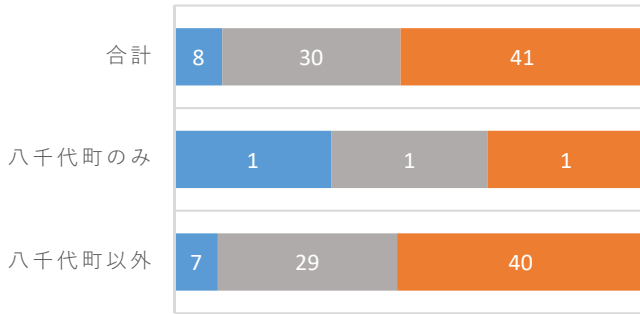
児玉 史則



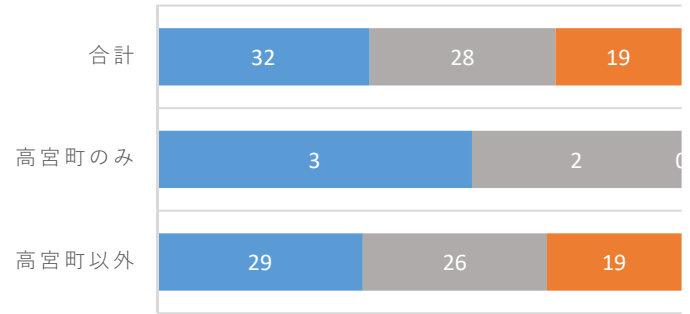
大下 正幸



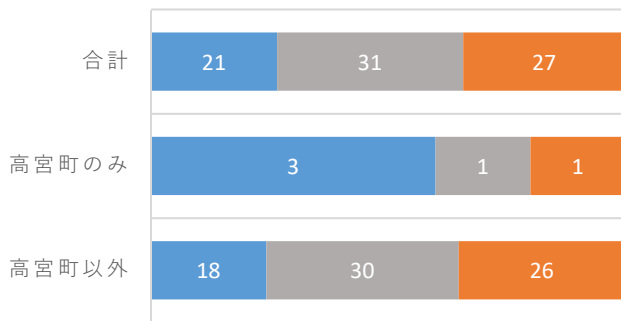
山本 優



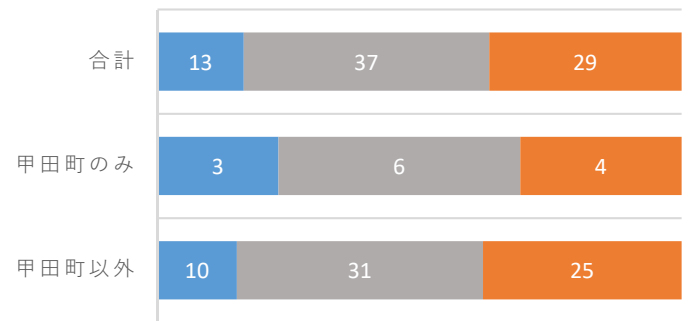
熊高 昌三



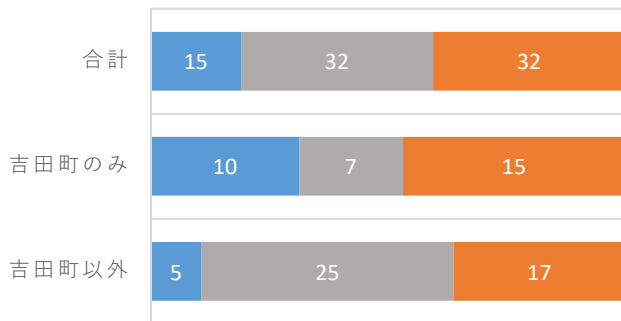
秋田 雅朝



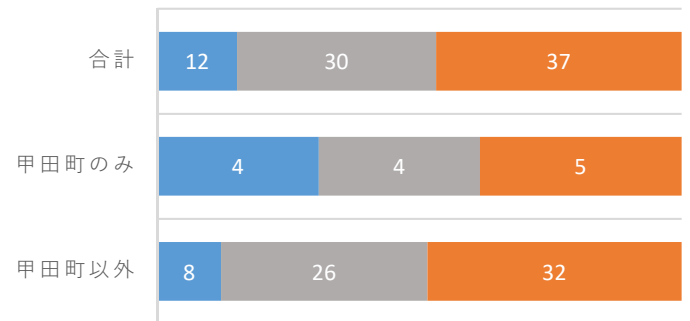
金行 哲昭



石飛 慶久



宍戸 邦夫

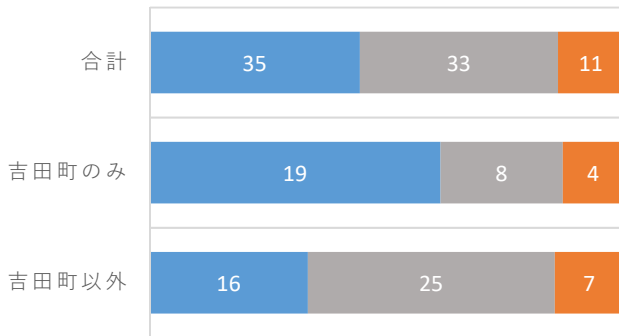


【問3】 それぞれの議員は議員として説明責任を果たしていると思いますか？ **【SA】** ※敬称略

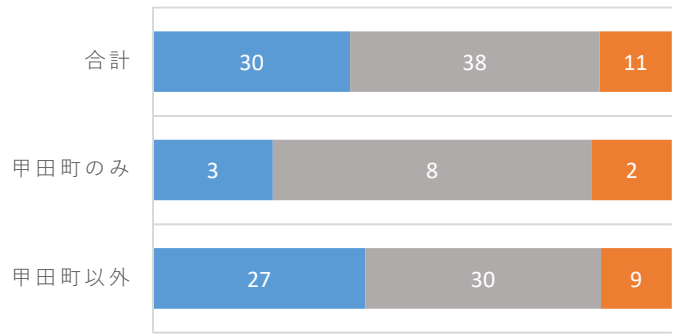
- ・「はい」が「いいえ」を上回った議員は4名
- ・議員は居住地の市民に対し説明責任を果たしている割合が高い（16名中11名）

■ はい ■ わからない ■ いいえ

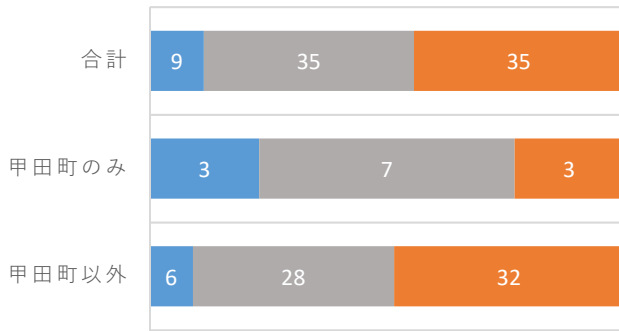
南澤 克彦



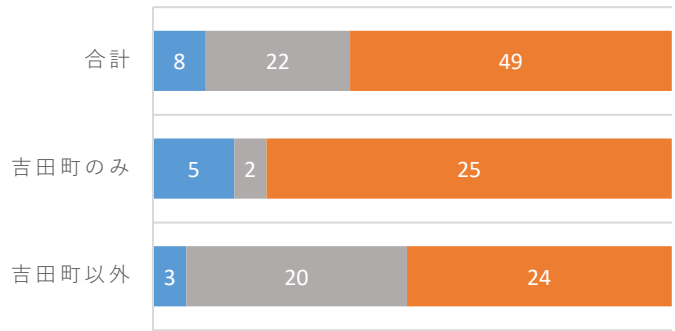
田邊 介三



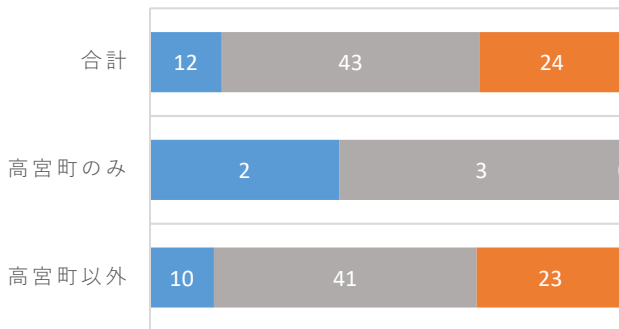
山本 数博



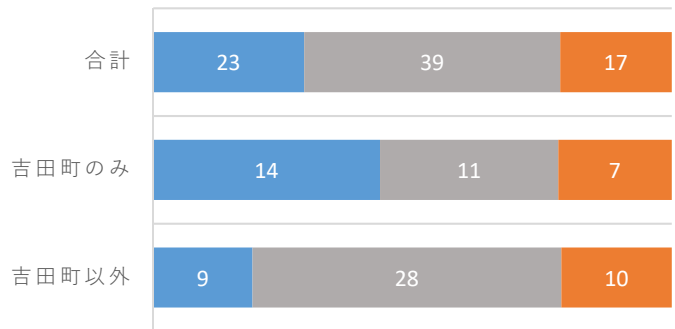
武岡 隆文



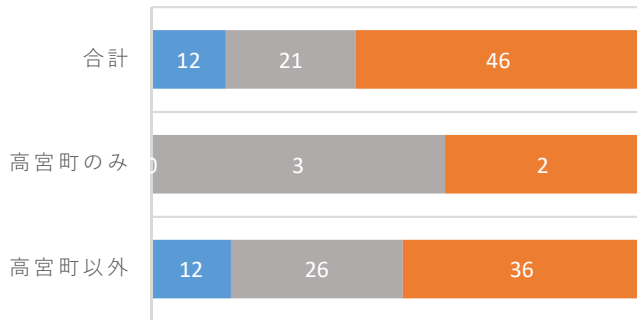
新田 和明



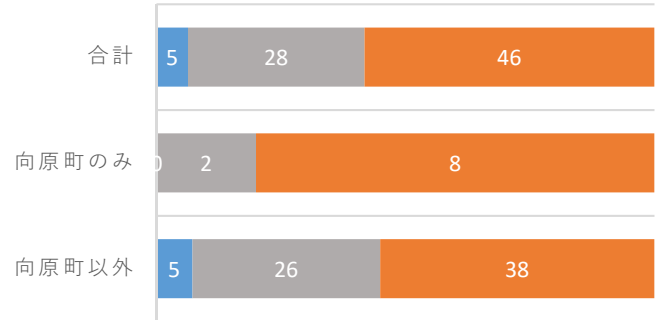
芦田 宏治



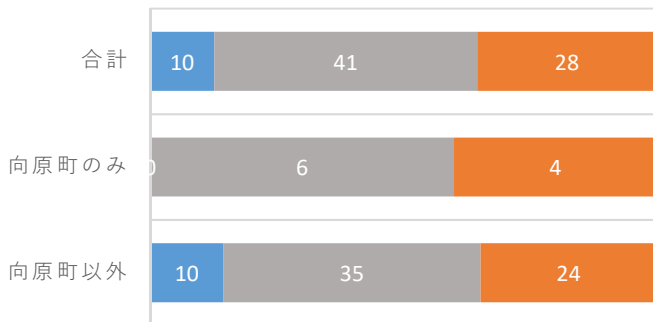
山根 温子



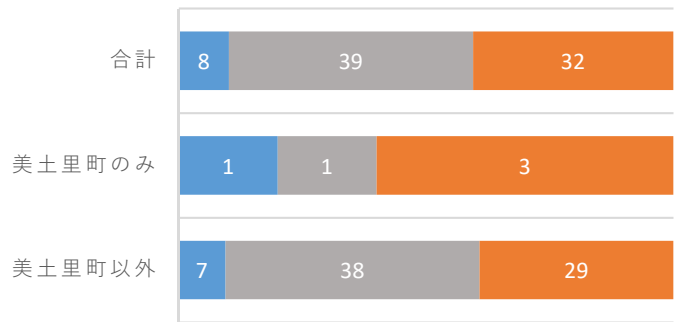
先川 和幸



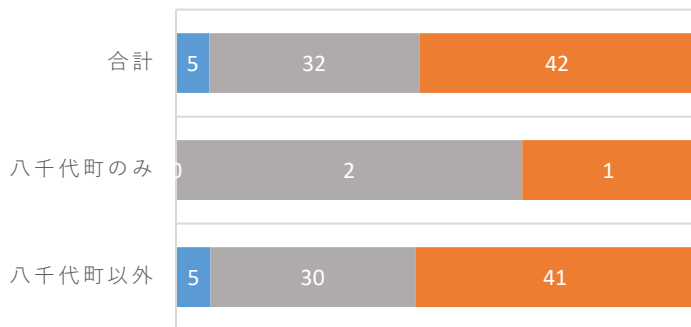
児玉 史則



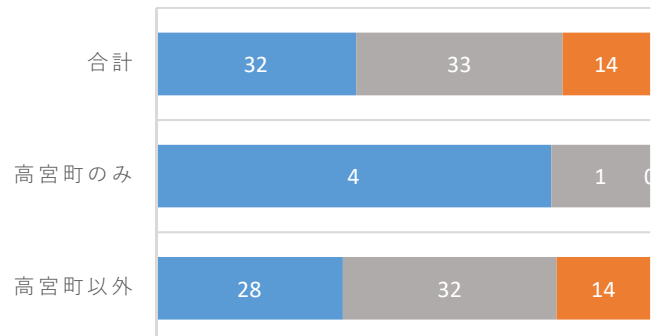
大下 正幸



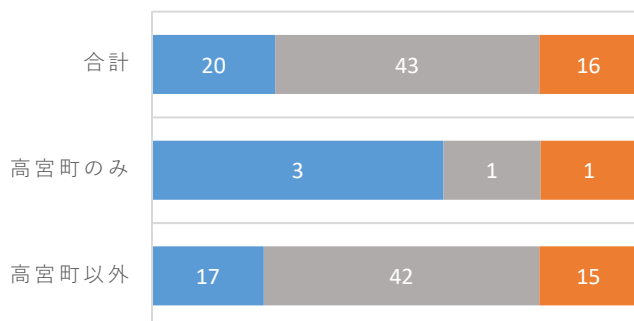
山本 優



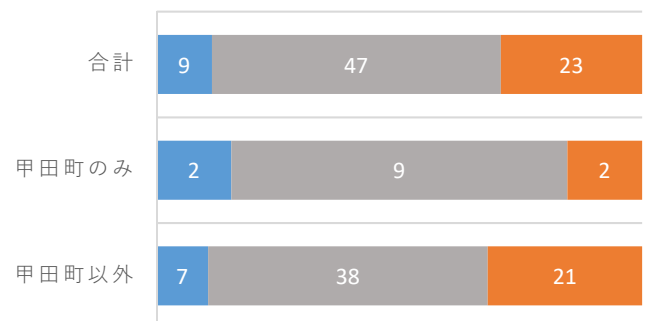
熊高 昌三



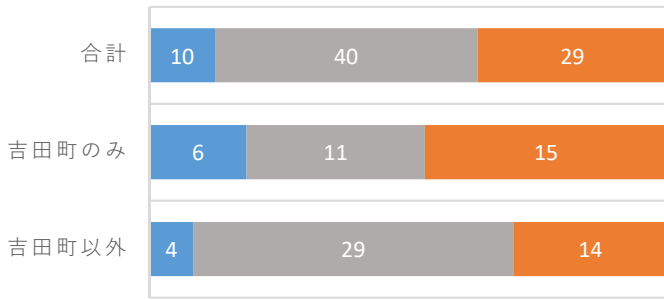
秋田 雅朝



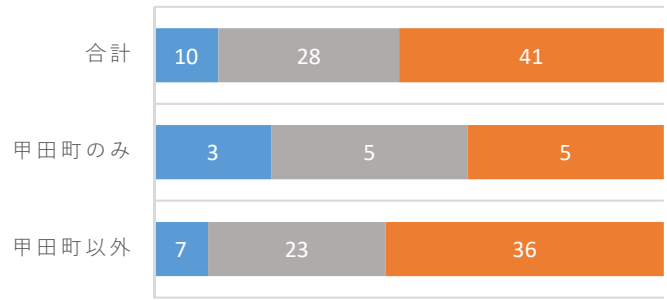
金行 哲昭



石飛 慶久



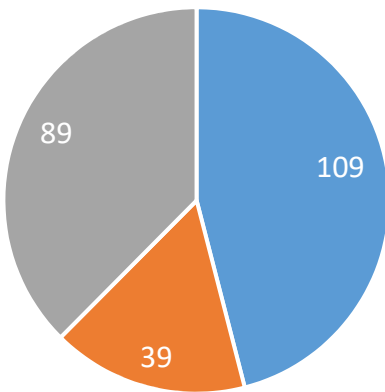
宍戸 邦夫



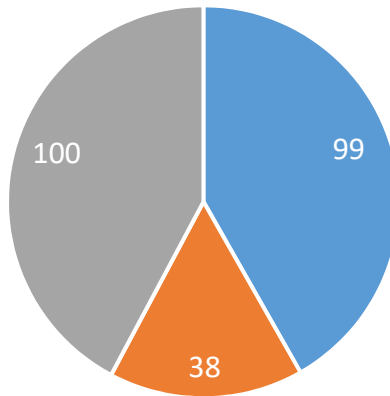
それぞれの議員の評価（問1～3の合計） 【SA】 ※敬称略
 ・「はい」が「いいえ」を上回った議員4名。

■ はい ■ いいえ ■ わからない

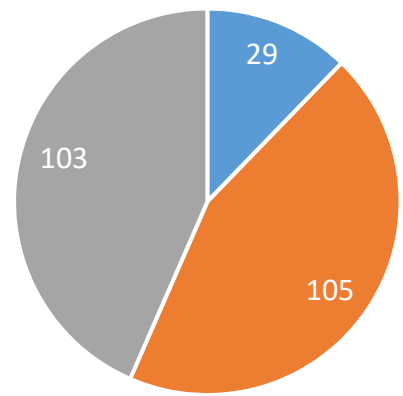
南澤 克彦



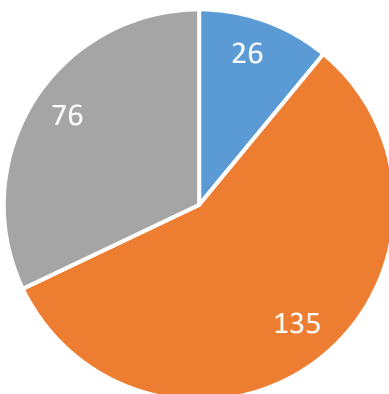
田邊 介三



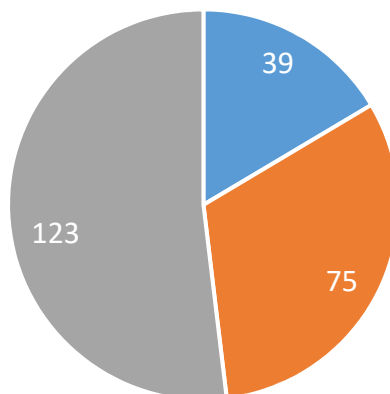
山本 数博



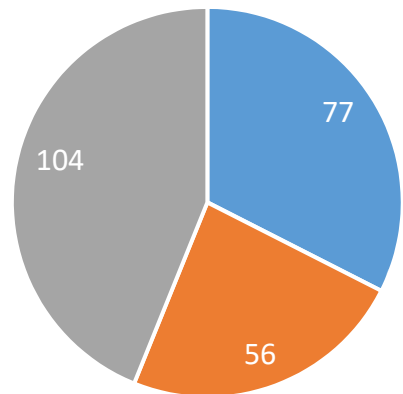
武岡 隆文



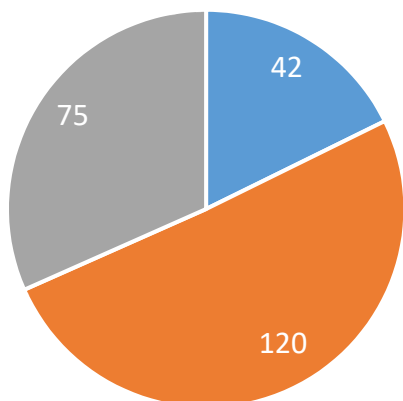
新田 和明



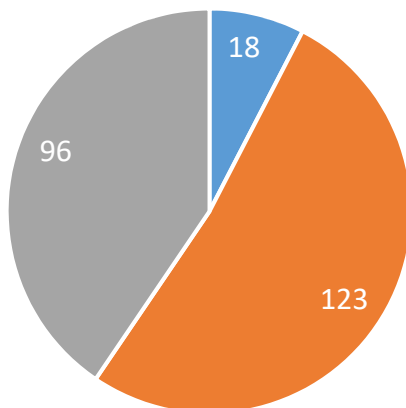
芦田 宏治



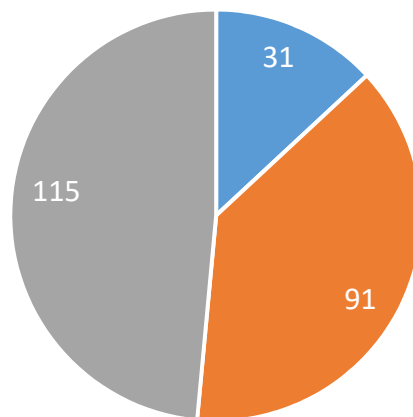
山根 温子



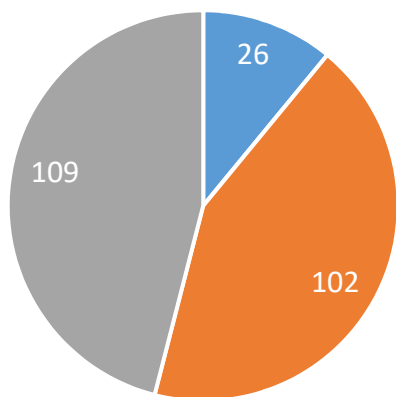
先川 和幸



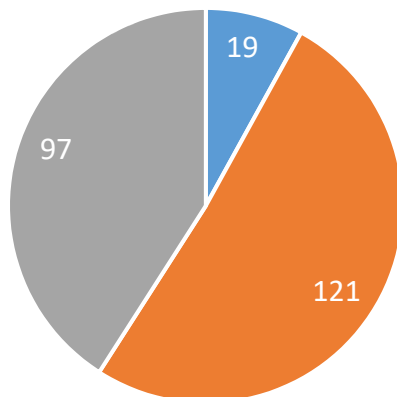
児玉 史則



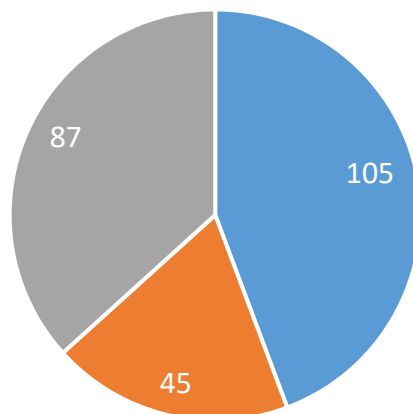
大下 正幸



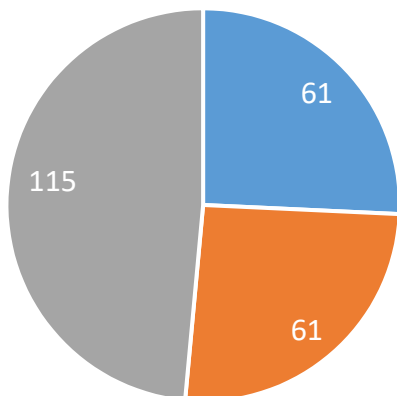
山本 優



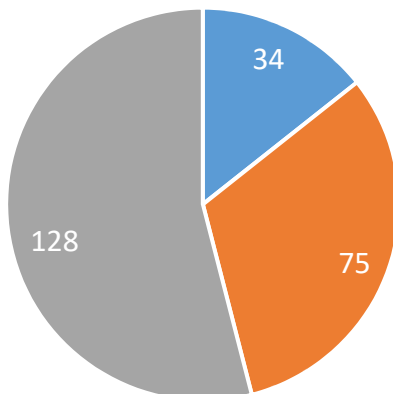
熊高 昌三



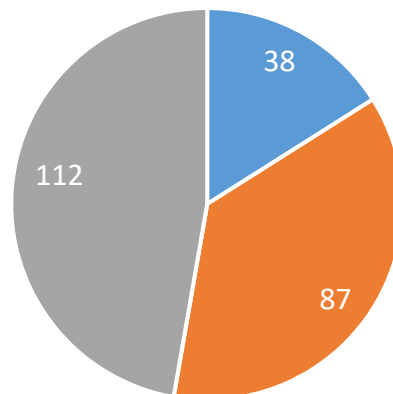
秋田 雅朝



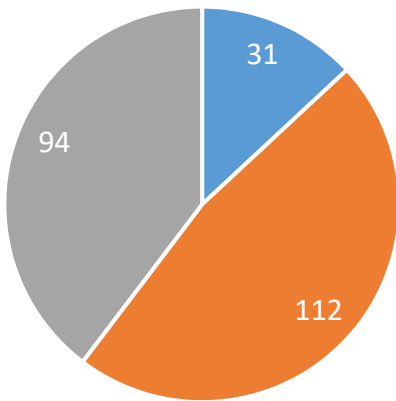
金行 哲昭



石飛 慶久

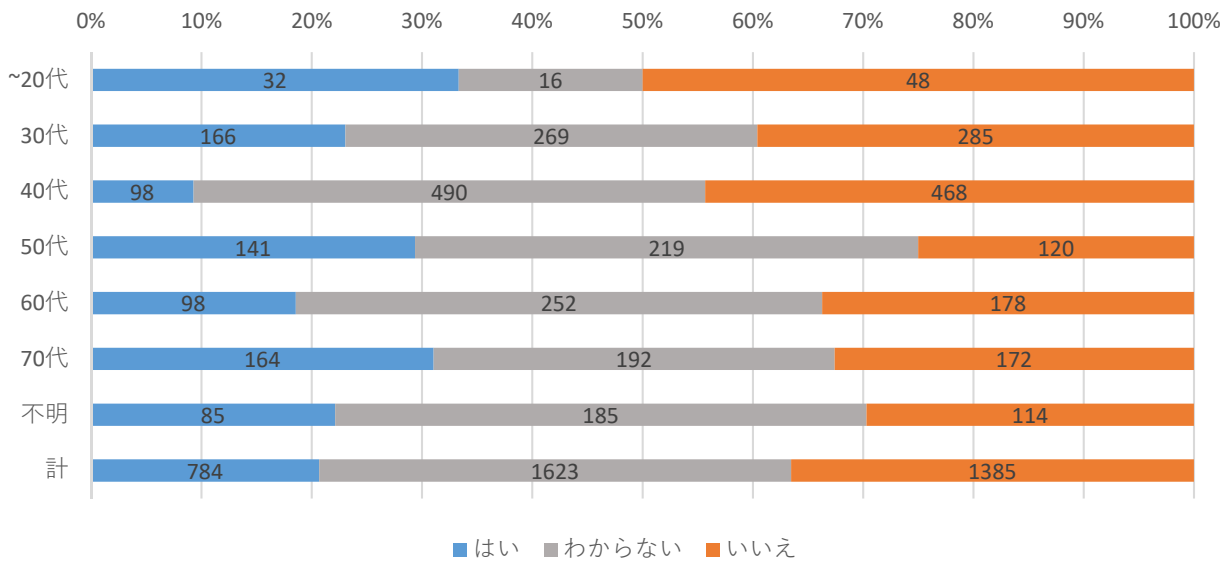


宍戸 邦夫



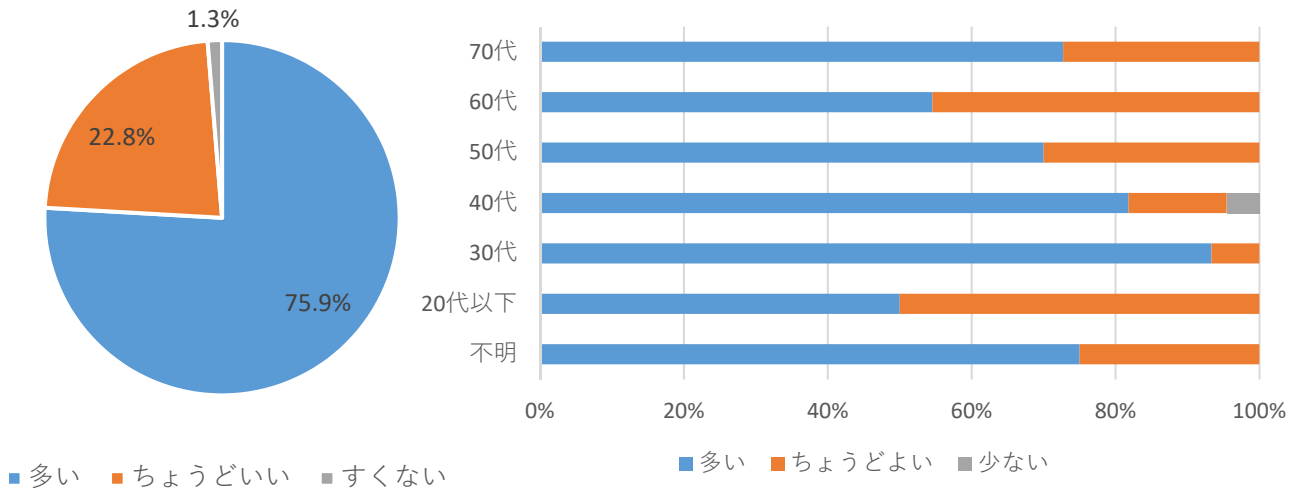
年代別の回答内訳（問1～3の合計）【SA】

・問1～3に対し「わからない」と回答された割合は4割以上。



【問4】現在の議員定数（16名）についてどう思いますか 【SA】

- ・どの世代でも議員定数が「多い」と回答する割合が高い



【問5】自由記述

確かに市民一人当たりでは多くは無い。が、財政が逼迫していることは間違いない。

30代ですが、市長の意見に賛成です。

4番もわからないのボタンがほしかったです。病院で議員バッジつけて入院している人に面会させてほしいと言っている議員も見ました。あれは無意識にやっているように見えたので、相手につめよるような言動（パワハラ含む）はずっとやっていたのだと思います。いねむりはした時ごめんなさいで終わる話だと思いますが、こんなに毎回後に引きずるのが不思議です。

議員さんは少ない議員報酬でよくがんばっておられると思います。

議会に遅れて出席する議員がいると聞いています。またどんな活動をしているのか全く分からない人がいます。私たちの納めた税金を無駄にしない為、また他に資金が回るように人数調整は必要です。仕事がなくなるとの声も聞きますが、働くところならいくらでもあります。無駄に議員がいるより、人手が必要ならば短期のアルバイトを雇うなどできると思います。手伝ってくれる人ならたくさんいるでしょう。選挙活動されるくらいは人手はあると思います。

居眠り騒動の良かった点は議会のぬるさとゆるさがわかったこと。デメリットは市長VS議会の対立に見えること。過去は戻せませんが、あの居眠りをした議会の場ですぐに武岡さんが謝罪し反省されたらここまではなかったと思います。選挙前には支援者の方も次々来られましたが、あれからどなたも黙りです。また市長に対しては、対立する議員に対して見下しているような感じを受けるを変えられたらどうかと思います。武岡さん相手でもイライラせず、丁寧に説明してあげたら良いです。所詮はこの程度が議員をしているんだと市民もわかりますゆえ。

アジサイネットで市議会中継が簡単にみられるようにしていただきたいのですが。

市長ばかり批判されているような報道などよく見かけますが、僕には議員が何がしたいのか全く分かりません。田舎の仲良しグループと勘違いしてるんじゃないですか？給料に見合った仕事をして下さい。

税金を使用して、お給料ももらっているのになぜ議会で発言されないのですか？なぜ説明をしないんですか？今の議会は市長が気に入らないからという理由で反対されているだけのように感じます。物事を変えていく事は意味のある賛成反対意見があってもこそ実りがあるものだと思いますが、市議のみなさんも市長も市民が選んだということをしっかり思い出して考えて頂きたいです。

子供のケンカに見えてしょうもないとは思いますが市議の態度は看過できません。市長は噛み付き過ぎずに冷静な態度をとってください。

議員定数はそのまま、増加させてもよいが、報酬を半減以下にするのがよい。年金受給者は無報酬にすべき。

話にならない議員が多すぎると思います。市民の声を聞いてもらう場がそもそもありません。議会にも出席しない議員は必要ないです。議員は半分で十分、市長の案に賛成します。

一部の議員が議会を停滞させていると感じられる。

副市長の問題や恫喝問題とかより先にもっとやることがあると思います。子供が育てやすい環境にもっとしてほしいです。子供に優しい街になってくれることを願っています。

市長の言う「半減」は性急に感じるが、削減は間違いなく必要である。広報誌を見て、「議会で質問をしない議員がいる」ということに衝撃を受けた。あり得ない。反対議員の意見である「市民の声を拾えなくなる」というのは理屈が通らない。もっと若い議員が増えてほしい。議員の定年制や年齢制限も検討すべきではないか。

1人1人の議員さんと話をしたことがなく、どうかといわれても、わからない。市民モニターでモニタリングするのが適切なのか、疑問。このモニタリングの回答を使って、市長が議会を批判しようとしているのが見え見えで、不快。個人的には、議員定数は削減していいと思うし、議会は、きちんと行政の提案を市全体のこととして、考え行動して欲しいと思っている。市長も、議会をあおるのはいい加減やめて、自分にとってわからない人のことを理解しようと努められる人になってほしい。私は、2人目の副市長さんの話を聴きたかったし、安芸高田市がどう盛り上がっていくのか見たかった。その機会を奪った市議会の責任は大きいし、説明に納得できるものはない。しかし、その後の市長の言動も、納得できるものではない。どちらも、自分の興味関心があることしかやって無いように思う。しっかり向き合って欲しい。

対立ばかりで残念です。更に議会との溝ができると思います。市のネガティブな印象を払拭して前向きに好転する取り組みをして欲しいです。

説明責任を問われていますが、該当する議員さんに、「説明責任はしない」という回答をもらえるでしょうか。そして、回答なしと市民に伝えた上で、市政を進めて下さい。答えがなしではどうにもなりませんから。小中学校の合併は、早急に進めてるべきです。後手に回るのはよくありません。

10年後の市政を念頭に考え、時には新しい事へのチャレンジをする積極性と向上心が議員から感じられない。古い考えが全ていけないとは思わないが将来が見えない議会はいらぬ。温故知新の精神をもってほしい。

市長と議員との対立がいろいろ取り沙汰されていますが、市長は安芸高田市の危機を救おうと尽力してくださっていると、信じています。議員の皆様の資質を改善して、市長とともに安芸高田市のために力を貸して下さることを願っています。議員定数は、人口比率からいうと多すぎると思います。是非削減し、市民のために使えるお金を確保してください。

議会を見たことがないので、よくわかりませんでした。

議員の定年を設けるべきだと思います。例えば65歳までとか。

先日の市長の半分は極端だが多いのは確か。そのため選挙しても正直当選しないだろう人が当選している。実際上位と下位の議員の各票数が市民の声を物語っていると思う。やる気のない議員がこれだけメディアに取り上げられていて恥ずかしいと思わないのか。すごく幼稚な発言だと感じる事が多いと思う。

今回、反市長派の派閥議員が(清志会)が一般質問しなかったが、それこそ感情論での動きでありどれだけ市長が嫌いだろうと一般質問で全員が質問しないなど小学生でもやらないような幼稚な行為。あくまで市民の代表として存在しているはずなのにその自覚が無さすぎる。その中でも前回よりも前から質問していなかった先川、大下など論外も論外。こんな議員が地元で大きい顔して税金で暮らしているのであれば議員削減は早急に議論し実行すべき。(半減でなくとも)せめて一般質問は義務付けるなどそういった事も議論すべきでしょう。年に数回の一般質問で質問する事柄がないのであれば市民のことを考えず自分さえ楽しんで金が入れば良いと思っているのがよく分かる。単純に市民として恥ずかしい。

議会と市長の対立で市政が滞るような事があってはいけないと思います。かと言って議会の言いなりになる様な市長であってほしくは有りません。市長には今後とも頑張ってもらいたいと思っています。

市長についてアンケートは、ないのでしょか？

先ず最初に!!議員16人、一人ひとりの、人となりを市民が把握している訳がない。それを3項目設定し、各人を評価して下さい。とは？行政は何考えてるんですか？議員一人ひとりを評価する前に、市長評価を今の時点でやるべき。なぜなら、前述の通り、議員16人の行動、活動を全部周知している市民は0.1%も居ないと思う。市長なら一人だから、ある程度政策能力があるとか、議員、議会とのバトルが仕事だと勘違いし、市民の生活など無関心な市長だとかの評価は簡単に出来ると思いますが...?議員定数については、総務省が自治体人口に対しての議員定数の概ねの基準は示しているのでは？(確かな事は不明ですが)その範囲内であれば首長がとやかく言うべきではない。むしろ、こうした無意味な調査に時間を費やす人員に余裕があるのなら、先ず率先垂範、市職員の定数条例を改正し減員すべきと思います。市民モニターですから、意見に対しての回答は求めます!!以上。

世代交代必須。

議員数削減に賛成です。居眠り議員は要りません。

一般質問をしない議員は必要ない。

議会が対話を拒まないと言っているのに市長の対話申し入れを断っている現状。矛盾がありすぎて困惑する。

安芸高田市の特集番組を見るたびに情けなくなる。市長と議員は、まるで子供のケンカ。議会は、自分の言う通りにならんかったらというヤクザ節。安芸高田市民より我が身が大事な議員ばかり。政治の先輩で歳上なのに若い市長をいじめている。安芸高田市の恥を晒すのはやめてほしい。

何の為に、誰の為に議会議員を目指したのか、原点に戻っていただきたい。立ち位置を見返る事をしていただき、変な事で広く注目されるのは、恥ずかしいことです。きちんと心得てほしいと思います。

感覚的に14名くらいでいいのではないかと。

市民のための政治を、日々行っていただきたい。市長も市議も、一旦解散して、再選挙したらどうですか？時間と金の無駄です。

このようなアンケートの仕方は不当に思う。

委員会と本会議の議事録をネットで検索・閲覧できるようにしてほしい。Youtubeの一般質問は話の前後関係を把握するために、議員ごとに切り取らず、全編そのまま載せてほしい。各議員の発言時間は、タイムスタンプを使って概要欄にチャプターを書くことで対応可能だと思う。

本件の設問は、回答の選択肢が少なすぎて少々乱暴だと思いますが、まあ大きな方向性としては良いと思います。

石丸市長と議員の溝は、回復しないであれ、これ以上市民を巻き込むのはやめてください。市民のための行政でなければ、存在価値がありません。

市議達が一生懸命なのは選挙前だけだと思います。普段は町ですれ違ってこちらが挨拶しても返事のない市議もいますし、地元の地区を良くしようと動くことはありますが、安芸高田市内全域のことを常に考えてくれる人も少ないと思います。居眠り騒動もまず居眠りが起きている時点で議長が疑問に思わなかった、いつも起きている事だとみなが認識していることが問題だと思います。

議員定数を半分にするという市長の提案は面白かったです。おそらく可決されるはずはないと思われながらも、メディアを通して関心を得ようとの考えなのかなと思いました。正直、今の内紛状態はよろしくは思いませんが新しい風をふかせようとされる意思是感じられます。

議員と接する機会がないので正直よくわからない。マスコミ報道・議会傍聴・フェイスブックなどを参考にして回答した。地域懇談会に行って直接の声を聞きたいと思っています。

働いていない議員、大切な仕事場（議会）をないがしろにしている議員、選挙の時だけ方は不要。定員を12名でも（半数でも）良い。直ぐにでも解散選挙してほしい。削減された費用で今地域におろされている公園の管理費などに充てていただきたい。副市長（四登さん）に来ていただきたい。スムーズに運んでいたらどんなにか市イメージアップに繋がっていたかと思うと残念でならない。

一般的な市民生活において議員との接点が皆無であり具体的な評価が出来無い。人口が減る中議員定数を半減してでも危機感を持って市政に取り組んで頂きたいです。

質問に答えるための基礎資料を提供して欲しい。

議員と話したことがないので「わからない」と回答しました。市長について、同じことを質問されても同じように「わからない」と回答します。「議員数が多い」と回答したのは、人口が減っているの、それに比例して減らしても良いのではないかと思ったからです。市長と議会の対立を解消し、協調して市政を運営していただきたい。

議員定数について、市長は議案を出す前に、市民の意見を聞くのが先だと思う。議員定数は、地域にとってとても大切な問題。それを論戦の武器に使うようなまねはやめてほしい。建設的な議論をしてほしい。

今回のアンケートは、難しかったです。もっと調べてみようと思いました。今後の社会(日本)が良くなることを願っています。(子供たちのためにも住みやすい時代)

今回の質問については「わからない」と全てに回答しましたが、議員の方と個別の接触がない事や議員の方の個別の活動を把握していない為このような回答になりました。広報誌で市長さんの考えを聞くページはありますが、議員の方の議会だより以外の情報の発信の場があるといいと思います。議員はいきなり半分では無く、今まで同様2名ずつ減らしていく方がいいと思います。この問題は人口比率どうこうの数字の問題では無いと思います。

市議会をYOUTUBEで配信して頂き、議会と安芸高田市への関心がさらに高まりました。議員の方にもネットを活用して多く意見を平等に聞いてほしいと思います。

取り敢えず、見える形が大切と思います。

石丸市長になり政治に興味は出てきたけど、今は市民のための議論ではなく、お互いの立場を守る活動にしか見えなくて、議会に対してしらけている。

市長に議会の解散権を付与してほしいです。

議員のレベルが低い。

安芸高田市議会議員のレベルの低さにおどろく。1年間何も発言しない議員はゼロに等しい。情報提供は市長の批判ばかり。

地元議員以外の評価は関りが無いから分かりません。今の安芸高田市は、市長がTwitterで自分の思いばかり。議員は何も言わない。災害で復興も進んでいないのにそのことについての一般質問も無い。市民の事についての意見を聞きたい。災害で困っている市民の事を考えない議員なら必要ない。

議員さんも市民の代表です。市民が選んだ市長だから議員さんもあゆみよりをしてほしい。いつまでも自分のしがらみを思っていたらうまくいかない。時代には勝てない。

議員定数をまずは12人にして、様子を見て最終的には10～8人まで減らしても良いと思う。タイミング的に少なすぎたと思えば戻せばよいし、人事案件がこんなにも簡単に変更できることが一連の結果として分かったから、トライアンドエラーすれば良い。給与を増やすことや議会の期間短縮や開催時間帯曜日などの変更により立候補者に開かれた市議会を目指してほしい。コロナ禍によりイベントなど市民の前に出る機会がほとんどなくなり後援会の一部だけ向けている程度だったり市民へ直接話すのではなくメディアを使って話したりして自らが市民から離れていることが分かっているのだろうか？これまでの地域懇談会は市民から意見を集めるだけの会で、対話するわけでもないのもそもそもネーミングからおかしい。集計して市長や執行部に提出みたいな流れだけど、その後に活かされないんだったら単なるパフォーマンス。市民の大切な時間を工夫無き会で終わらせるのではなく、そのリアルな会も工夫したり、ライブ配信しても良いのでは（顔ばれがダメなら音声だけでも）アンケートもその場でだけでなく一定期限を設けたり、市民モニターのようなネットで集めることなどもしてほしい。オンライン開催もありだと思う。多岐に渡る課題がある中で、1年に1回ではほとんど意味がないのではないだろうか？1回とするならなおさら幅広い手法を使いより多くの意見を集める工夫が必要。市民の代表と言いつつ声が届かない同士では意味がない。コロナ過の中で、距離ができたことへの自覚とそれに対する工夫や挑戦がない限り、議会は市長と同じレベルで議論するほどの知識も情報もなく、経験でさえ活かせていない。まずは市民からあらゆる方向で対話し、説明責任を果たし、問題があるなら謝罪し解決し次に向かうことが必要ではないだろうか？市議会も議員もテレビの中の人になってしまったようだ。それに気づいてないのが残念である。選挙活動後は、ほとんど顔が見えない日常に戻り、出向いてコンタクトして発信して活動することが大切なことを忘れていたのだろう。議員定数は、次の選挙で自然に定数割れして自動的に削減されることが予想される。次がない引退する議員が将来について責任ある議案を意味不明な論で反対するのは無責任だ。議会は解散しかないと思う。

年齢制限してほしいです。議員若い人を増やしてほしいです。

聞いて情報を提供・共有し、説明責任を果たす。市議の任務は重い。その市議を選ぶ投票者の責任はより重い。それは市民一人ひとりの暮らしに繋がる事となるのだから。定数については段階的削除を望みたい。

※自由記述のうち、本アンケートの内容に関係のない記述は掲載していません。